

部会長・宇佐神

2013.8.27.

第 181 回日本経営倫理学会・理念哲学研究部会（暑気払い）案内

日時：2013 年 9 月 2 日（月） 17:00-19:00

場所：サイゼリア神保町店（靖国通りで、書泉の斜め向かい）、午後 5 時より

1. 9 月以降の例会日程：

①10 月 7 日(月) 17:00-19:00、 学士会館 308 号室

②11 月 4 日（月・祝）17:00-19:00 学士会館 308 号室

③12 月 2 日(月) 17:00-19:00 学士会館 308 号室

④1 月 6 日(月) 新年会（夕食会）17:00-19:00

⑤2 月 3 日（月）17:00-19:00 学士会館 308 号室

2. 当日の予定：基本的には暑気払いとして、懇親の時をもつこと。それとともに、10 月以降に『新世紀<経営の心>』以来の環境や状況の変化や、問題意識の展開を踏まえて、理念哲学部会の第二作の制作に向けてのおおまかな見取り図に向けての始動の時としたい。

できれば出席者は、（1）全体的構想、（2）取り扱うべきテーマについて話し合う準備をお願いしたい。

思いつくままに、（2）にかかわる問題を列挙して参考に供します。

①『新世紀<経営の心>』の評価とその後の経営倫理を取り巻く環境の展開 20 世紀後半における人間理解の展開：共同体主義、精神分析学における健康な人間とは。その他に、

②情報技術革命、ポストモダンにおけるパラダイムシフト、企業不祥事、CSR 問題等、

③良心の現象を中心とした、問題が明確化、

④ 21 世紀とダイバーシティ問題：インナー・ダイバーシティ対アウター・インテグリティ

⑤日本や世界を取り巻く精神的現状把握（ポストモダン、複雑系、グローバリゼーション等）

⑥その他：ここ数年間に取り上げた書物の確認や評価を通し取り上げるべきテーマを考えたい。

ドラッカーが述べているように、経営は政治と企業にかかわるものであり、両者を視野に入れた経営が問われる時代となってきた。

これらを踏まえた経営倫理の理念の確立と全体的構想としての哲学が、本学会に問われているのではないだろうか。

以上